

- 1 会議名 議会運営委員会
2 日 時 令和5年3月6日(月)
開会 午前10時 2分
閉会 午前10時25分
3 場 所 正・副議長応接室
4 出席委員 (委員長)片岡健一郎、(副委員長)須藤智子
(委員)谷平敬子、宮川隆、榊谷規子
5 欠席委員 なし
6 出席議員 伊藤隆信議長、関戸郁文副議長、水野忠三議員、大野慎治議員
7 説明員 行政課長 佐野剛
8 事務局 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
9 委員長あいさつ
10 議長あいさつ
11 協議事項

(1) 議案の委員会付託について

議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のとおり、所管の委員会に付託することに決した。

【質疑】

質疑なし。

(2) 令和5年度一般会計予算・特別会計予算質疑区分表(委員会用)について

議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のと通りの質疑区分と決した。

【質疑】

質疑なし。

(3) 陳情の取扱いについて

議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のとおり、3件の陳情を各委員会へ送付することに決した。

いずれの陳情も意見陳述の希望がないことを確認した。

【質疑】

須藤副委員長：以前にも陳情第3号と同じ内容のものを議論している。当時は機関紙の集金等は時間外に行ってほしいと申し上げた。今は守られていると思うがこのような陳情が出てくるとどうなのかと考える。

榊谷委員：今の発言にあったようなことは職員の休憩中や勤務時間外としている。同内容の陳情が岩倉市議会に提出される前に近隣市議会に提出されていることも確認している。各市議会では委員会への送付は必要ないとして対応されているようだ。市の事務

に直接関係するものか疑問である。委員会へ送付して議論するまでもないを考える。

須藤副委員長：この陳情は岩倉市民から出されている。

片岡委員長：市の事務に直接関わるかどうかを整理いただきたい。陳情に書かれているようなことが庁内で行われているかどうかは定かでない。陳情者が実際に庁舎内で調べたことなのかどうかも定かでない。

宮川委員：以前に同様な件を取り上げて以来は、ルールを守られて活動されているという認識でいる。赤旗と書かれているが、政党機関紙を出されているのは共産党だけではない。職員から苦情が聞かれないならば送付の必要性はないと考える。

行政課長：今、職員から苦情の声がという意見であったので答えさせていただくが、私個人としては職員から苦情等の意見をもらっていない。実態自体はわかりかねるが、意見は聞いていない。

大野議員：政党機関紙の購買等のルールは守られていると思うが、市民の陳情だから。

水野議員：文書内に参考資料3枚添付とあるがこれは何か。

議会事務局統括主査：こちらをご覧ください。ひとつは2003年に誰がどのように調査・集計したかはわからないがアンケートがまとめられたもの。残りは世界日報の写しとその切り抜きと思われるもの。不特定多数に頒布しても良いものとも思えないし、陳情内容に直接関わるものでもないため、文書表には綴じていない。また、請願・陳情で意見陳述をされる請願者等は、添付資料を会議に持ち込み出席者分の数を用意されている。請願文書表等に添えるのは請願趣旨・請願項目が記されている請願本文のみとさせていただいている。

宮川委員：送付したからといって審議するかどうかは別としてこういうものが提出されたということで知らしめてはどうか。

片岡委員長：岩倉市在住の方が陳情されたからではなくて、市の事務に関わることなのかどうかというところで判断しないといけないと考えるがどうか。議会運営委員会が陳情の内容からして市の事務に関わると判断したならば、送付が適切と言わざるを得ない。送付と判断された議員は、市の事務に関わると判断されたと理解する。

宮川委員：市の事務に関わるか否かというよりも陳情に書かれているような内容で市の事務が滞るようであるならばそれはいけない。現状はルールが守られているということであっても各委員に渡したからといってそれ以上でもそれ以下でもない。

須藤副委員長：ルールを知らない新人もいる。

片岡委員長：議会は、この陳情に書かれていることを共産党岩倉市議団が行っているとは思っていない。しかし市民から意見があったということが、もし行われているならば事務に間接的に関係するという意味の考え方で良いのか。

委員：「はい。」という意見あり。

片岡委員長：では、総務・産業建設常任委員会へ送付とさせていただく。

(4) その他

須藤副委員長：健康福祉部長が退職される。この間、慣例で最終日にあいさつをいただいていた。

宮川委員：会議の中でか。終わった後か。

議会事務局統括主査：閉会式の後である。

12 その他

片岡委員長：本日の本会議散会後に議会運営委員会を開催する。